

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策マニュアル（川里中ダイジェスト版）

～自分を守り、大切な人を守る 新しい生活様式の定着に向けて～

※本資料は、市教委作成マニュアルのダイジェスト版であり、本校の実態や文部科学省Q&A等を踏まえた具体的な対策を付けて加えています。市の方針に沿った対策がとれるよう、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

飛沫感染・接触感染防止策

1 基本原則

教職員	<ul style="list-style-type: none"> 朝の検温 →かぜ症状のある場合、自宅で休養する。 マスクまたはフェイスシールドを原則として着用する。 正確な情報提供、偏見・差別の防止、個人情報保護する。（心のケア）
生徒	<ul style="list-style-type: none"> 朝の検温、健康観察 →かぜ症状のある場合、自宅で休養する。 ※症状が改善してから2日間を経て登校させてください。（この間は、出席停止扱いです） 基礎疾患のある生徒や高齢同居者のいる生徒の登校については、主治医の判断を求める。 マスクを原則として着用する。 ※ただし、屋外等換気が十分で生徒間に2m程度の距離が取れる場合や、対面しない形態が完全に確保される場合は、必ずしも要しない。 ※体温が上昇するため、毎日水筒を持参し、水分補給による熱中症予防にも留意する。 タオルやハンカチを持参する。 免疫力を高める生活に留意する。（十分な睡眠・適度の運動・バランスの取れた食事） 正しい知識により行動する。「差別をしない、許さない」
来校者	<ul style="list-style-type: none"> 来校者名簿への記入と、感染症対策としてマスク着用・手指消毒の協力を求める。 ただし、宅配便や郵便の配達等、短時間の用務であることが明確な場合は除く。

2 具体的な対策

健康観察	<ul style="list-style-type: none"> 毎朝、家庭で検温し、体調の確認によりかぜの症状があれば、自宅で休養する。
マスク	<ul style="list-style-type: none"> 供給不足の状況を踏まえ、市販・手作りを問わない。色・柄についても特に定めない。
手洗い	<ul style="list-style-type: none"> 石けんと流水により、手首から指先まで洗う。アルコール消毒液は補助的に使用する。
3密回避	<ul style="list-style-type: none"> 換気の悪い密閉空間、多数が集まる密集場所、間近で会話や発声をする密接場面が同時に重ならないよう、こまめな換気、配席の工夫、身体的距離の確保等に努める。
消毒	<ul style="list-style-type: none"> 1日1回、手袋を着用し、消毒液を不織布きんに含ませて、ドア引手・手すり・スイッチ機・いす等を拭く。

3 教育活動における留意点

(1) 授業中

共通	<ul style="list-style-type: none"> 教科連絡、号令、学級日誌、黒板等の係が決まるまでは、担任が予め指名しておく。 持ち物には記名し、用具の貸し借りはしない。 講義型の授業中心になっても「見える化」を図り、「書いて考える学習」等、工夫する。 グループでの話し合い活動や作業を行う場合、生徒間の距離や向きに十分配慮し、複数の教室を使用して行う。（普通教室＋少人数教室・特活室等）
家庭科	<ul style="list-style-type: none"> 当面、調理実習は見合わせる。 近距離での作業を避け、共用器具の使用前後に手洗いをしっかり行う。
保健体育	<ul style="list-style-type: none"> 保健分野において「感染症の予防」を指導する。 可能な限り屋外で実施する。体育館を使用する場合、窓開放ないしは30分～1時間に1回10分程度換気する。 マスクを着けてもよい。（基本的には不要）ただし、見学者はマスクを着ける。 集合・整列は1m以上の間隔を空ける。密集・密接が想定される種目は、当面行わない。 共用器具の使用前後に手洗いをしっかり行う。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> 当面は、口に触れる楽器の演奏の学習を見合わせる。 生徒間の間隔をあけ、人がいる方向に口が向かないようにする。
美術	<ul style="list-style-type: none"> 共用器具の使用前後に手洗いをしっかり行う。
英語	<ul style="list-style-type: none"> 握手・ハイタッチなどの身体接触を伴う活動は避ける。
理科	<ul style="list-style-type: none"> 理科室の対面形態は、十分な換気と完全なマスク着用のもとに行う。 実験は必要最低限とし、器具は使用後に消毒する。必要により安全メガネも装着する。
ゆりのき	<ul style="list-style-type: none"> 共用教材を使用する場合、手で目・鼻・口等を触らないよう指導し、教材を消毒する。

(2) 部活動

- ①開始日 現時点では6月8日(月)給食開始日より活動を再開する。
なお、朝練習は1学期期末テスト後からとする。
- ②練習内容 原則、体育の授業に準ずる。接触プレーと近距離での会話を極力避けるよう、練習内容を工夫する。
- ③練習時間 当面は2時間程度とし、学校内で活動(対外試合・演奏会は行わない)
- ④校外試合 3年生の活動を締めくくる他校との交流戦は、今後の状況を見ながら判断する。

4 1日の学校生活における留意点

日 程	配慮事項	留 意 点
登校	マスク	・原則マスク着用だが、十分な距離が保てれば必ずしも要しない。
朝練	手洗い	・入室前に手洗いする。(※1学期期末テスト終了後からとする。)
朝の会	健康観察	・検温と体調の確認(検温していない生徒は体温測定) ・担任・主任・副担任・養護教諭の連携を図る。
授業	換気 距離 消毒	・窓は常時開けておく。(エアコン使用時も窓は開けたままとする。) 1時間に5～10分程度の換気を行う。 ・可能な限り生徒間の距離をとる。 ・グループ活動等で十分な距離がとれない場合は、近距離での会話・発声を避けるために複数の教室を使用する等配慮する。 ・共用器具の使用前後に手洗いをしっかり行う。
休み時間	換気 手洗い	・休み時間ごとに、2方向のそれぞれ1つ以上の窓を開ける。 ・トイレ後には石けんと流水で手洗いする。
給食	手洗い 消毒 対面しない 感染の備え	・全員、給食前には石けんと流水で手洗いする。 ・当番は健康状態を確認し、マスク・エプロンを着用する。 ・配食は健康状態を点検した生徒・教職員で行い、密集を避ける。 ・配食後に食缶に戻してのおかわりは行わない。 ・喫食は密集を避け、対面とせず、大声を発しない。 ・給食当番は一週間以上固定する。
清掃	距離	・分担箇所を分け、密集状態を避ける。 ・共用物の使用前後に手洗いをしっかり行う。
昼休み	歯みがき 手洗い	・歯みがきを行う際には、流しに集中しないよう配慮する。 ・校庭に出て過ごすことはよいが、ボール・道具を使うことは禁じる。 ・校庭から戻った際には手洗いをしっかり行う。
授業		(午前中と同じ)
帰りの会	健康観察	・体調の変化に注意する。
委員会・係活動	距離	・話し合い、作業時に密集しないようにする。
部活動	健康観察 距離 換気 手洗い	・開始前に健康チェックする。(体調が悪い場合は参加しない。) ・体育の授業に準じる。用具の貸し借り、飲み物の回し飲みはしない。 ・一定時間接触する対人練習は行わない。 ・吹奏楽部はパート練習を中心とする。 ・室内の活動は、30分～1時間に1回10分の換気を行う。 ・共用物の使用前後に手洗いをしっかり行う。
下校後	消毒	・ドアの引き手・ノブ、手すり、スイッチ・机・いす等を消毒する。
欠席の場合	配付物	・感染防止のため、次に登校した際に配付します。

5 今後の学校行事について

(1) 修学旅行

→8月までに予定していた泊を伴う行事・校外学習は延期または中止します。
修学旅行の実施は見送り、3月の卒業旅行として調整していく予定です。

(2) 当面の間、多数の生徒・保護者が集まる行事は延期または中止します。

※多数とは、原則として教室に40人超、体育館に100人超(生徒・職員)を目安とする。

①PTA総会・生徒総会中止とし、書面決議とします。全校朝会も実施しません。

②体育祭は9月16日(水)に延期します。

③合唱コンクール≪10月24日(土)≫の実施については、6月中に判断します。

(3) その他の学校行事については、詳細が決まりしだい随時お知らせします。